



政府統計

報道関係者 各位

平成 28 年 9 月 15 日

【照会先】

政策統括官付政策評価官室

アフターサービス推進官 牧野 利香

室長 補佐 今井 秀紀

調査総務係 内線 7779

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(3591)3902

「平成 26 年所得再分配調査」結果の公表

～社会保障や税による再分配後の所得のジニ係数は、前回と比べほぼ横ばいで推移～

厚生労働省はこのほど、「平成 26 年所得再分配調査」の結果を取りまとめましたので公表します。

所得再分配調査は、社会保障制度における給付と負担、租税制度における負担が、所得の分配にどのような影響を与えているかを明らかにし、今後の施策立案の基礎資料を得ることを目的として、昭和 37 年度以降、おおむね 3 年ごとに実施しています。(前回調査は平成 23 年)

【調査結果のポイント】

●世帯単位でみたジニ係数(P.6表2、P.12表7)

- ・年金等の社会保障や税による再分配後の所得のジニ係数は前回調査(平成 23 年)より若干減少し、0.3759(前回比:▲0.0032ポイント)となり、ジニ係数でみた格差は拡大していない。
- ・再分配による改善度は過去最高の 34.1%(前回比: +2.6ポイント)となり、社会保障・税の再分配機能の拡大により、格差の拡大を防止している結果となっている。
- ・再分配前の当初所得のジニ係数は前回調査より増加し、0.5704(前回比: +0.0168ポイント)となったが、これは高齢者世帯や単身世帯の増加が要因。

●世帯員単位(等価所得)でみたジニ係数(P.16表9)

- ・年金等の社会保障や税による再分配後の所得のジニ係数は前回調査より若干減少し、0.3083(前回比:▲0.0079ポイント)となり、ジニ係数でみた格差は拡大していない。
- ・再分配による改善度は過去最高の 36.1%(前回比: +3.3ポイント)となり、世帯単位でみた時と同様に、再分配機能により格差の拡大を防止している結果となっている。
- ・再分配前の等価当初所得のジニ係数は前回調査より増加し、0.4822(前回比: +0.0119ポイント)となった。

※ ジニ係数 : 所得の均等度を表す指標。(0から1までの値をとり、0に近いほど所得格差が小さく、1に近いほど所得格差が大きいことを示す)

※ 当初所得 : 雇用者所得、事業所得、農耕・畜産所得、財産所得、家内労働所得、雑収入、私的給付(仕送り、企業年金、生命保険金などの合計額)の合計額。公的年金などの社会保障給付は含まない。

※ 再分配所得 : 当初所得から税金、社会保険料を控除し、社会保障給付(公的年金などの現金給付、医療・介護・保育の現物給付を含む。)を加えたもの。

※ 等価所得 : 世帯の所得を世帯人員の平方根で割ったもの。